

2025 年度

明星大学大学院教育学研究科教育学専攻（通信教育課程）

博士前期課程第 1 期入学試験

## 「小論文」

### 共通問題（教育学全般）

中央教育審議会から「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について（審議のまとめ）（2024 年 5 月）が示された。「教員を取り巻く環境整備」の一つとして「専門職にふさわしい教師の処遇の実現」とあるが、学術的知見に基づいて検討または批判を述べなさい。

**選択問題**

問題 A～Lのうち1問を選択し、答えなさい。

**【問題 A (歴史・理論)】**

「個」を対象とした「学習」に関する日本教育史の事例を一つ以上挙げ、今日的な意義を論じなさい。

**【問題 B (実践・評価)】**

「探究的な学習」について、「日本の教育課程改革史における変遷」の観点から客観的な事実や代表的な理論を根拠として並べた上で、あなたの考えを論じなさい。

**【問題 C (情報教育)】**

個別最適な学びと協働的な学びの実現において、GIGA スクール構想下でのICTの役割と、それを支える教師の役割について説明しなさい。

**【問題 D (教育社会学)】**

学校教育における「隠れたカリキュラム」について、具体例を挙げて社会的に論じなさい。

**【問題 E (教育心理学)】**

子どものことばの発達と思考の発達との関係性について、心理学的観点から論述しなさい。

**【問題 F (教育行財政)】**

学校運営協議会制度の概要を説明し、これまでの関連する先行調査・研究を踏まえて、学校運営協議会制度の導入による具体的な成果と課題について論じなさい。

**【問題 G (保育)】**

日本の保育所・幼稚園・認定こども園には、「貧困」や「虐待」や本人や家族の「障害」など、様々な困難を抱えた子どもたちが在籍している。彼らへの支援は専門機関と連携しつつ、保育の中で取り組まれているが、実際にはどのように行われているだろうか。彼らが抱える困難のうち、ひとつを取り上げ、具体例を挙げながら、どのように保育や支援が行われているのかについて論じなさい。

**【問題 H (音楽教育)】**

近年、youtube などの動画共有サービスの普及によって、子どもたちが自分の望む音楽を手軽に入手することができ、その音楽や動画をまねすること（これを「耳コピ」という。）によって歌唱・演奏を楽しむことができるようになった。楽譜を読み取らなければ音楽ができないという状況ではなくなった。音楽学習における読譜・記譜の重要性は相対的に低下しているものと考えられる。

一方で、国語や英語などの言語学習において、文字を読み、書く学習は依然として重要視されている。

以上のことを前提として、音楽教育における楽譜の使用、つまり音楽を記号化することの意義や実際の指導法等について、あなたの考えるところを述べなさい。

**【問題 I (児童文化)】**

戦後の児童文学作家たちが取り組んだ「童話伝統批判」という動きはどのような内容なのか。具体的に説明しなさい。

**【問題 J (障害児者の学習・発達支援)】**

特別支援教育の場に多く在籍しているといわれる自閉スペクトラム症 (Autism Spectrum Disorder) の障害特性について説明しなさい。

その上で、合理的配慮の観点から、上記で挙げた特性について困難を示しやすい側面と得意（強み）な側面の両方の面を踏まえ、教育現場ではどのような教育的支援が求められるか具体的に述べなさい。（事例を基に論じても構わない。）

**【問題 K (小児保健)】**

特別支援学級と通常学級について、インクルーシブの視点から現在の課題とその解決方法についてご自身の考えを述べなさい。

**【問題 L (障害児者自立支援)】**

特別支援教育におけるキャリア教育支援、余暇支援の重要性について、生涯発達支援の観点から述べよ。

2025 年度

明星大学大学院教育学研究科教育学専攻（通信教育課程）

博士前期課程第 2 期入学試験

## 「小論文」

**共通問題（教育学全般）**

教育研究における量的研究・質的研究の具体例を挙げ、どのような研究が量的研究に適しており、どのような研究が質的研究に適しているかを述べなさい。

**選択問題**

問題A～Lのうち1問を選択し、答えなさい。

**【問題 A (歴史・理論)】**

「集団」を通じた「教育」に関する日本教育史の事例を一つ以上挙げ、今日的な意義を論じなさい。

**【問題 B (実践・評価)】**

「探究的な学習」について、「理論と実践の往還（例：〇〇学校における先進的取り組み）」の観点から客観的な事実や代表的な理論を根拠として並べた上で、あなたの考えを論じなさい。

**【問題 C (情報教育)】**

GIGA スクール構想の実施に伴い、教育現場で生じる課題をひとつ取り上げ、その課題に対して教師が取るべき対応策について説明しなさい。

**【問題 D (教育社会学)】**

階層・ジェンダー・エスニシティのどれかについて、教育社会学の研究蓄積を論じなさい。

**【問題 E (教育心理学)】**

学習過程における短期記憶と長期記憶の特徴について説明し、学習者を指導する上で、記憶に関してどのような点に配慮すべきかについて論述しなさい。

**【問題 F (教育行財政)】**

教育行政学および行政学の研究知見に基づいて、こども家庭庁の発足が教育行政に与える影響について論じなさい。

**【問題 G (保育)】**

保育においては、子どもたちが様々な児童文化財に触れながら、言葉や人間関係について学んでいるが、どのような児童文化財がどのように提供され、子どもたちはその中で何を育んでいるだろうか。一例を挙げながら、論じなさい。

**【問題 H (音楽教育)】**

子どもたちが幼児期に身に付けるべき音楽の基礎的能力と創造性について考えるところを述べなさい。

**【問題 I (児童文化)】**

新美南吉「ごんぎつね」は、どのようなメッセージを伝えている作品だと考えられるか。作品成立時の時代背景なども考慮し、自分の考えを具体的に説明しなさい。

**【問題 J (障害児者の学習・発達支援)】**

発達障害において「二次障害」とは、本来の障害による困難さに加えて、出生直後から始まる養育環境やそれ以外の環境と、子どもとの相互作用から生じる新たな困難や問題をいう。

この二次障害によって起こりうる状態像（症状を含む）を具体的に挙げ、教育現場で実践する教育的支援の方法や配慮すべきことについて述べなさい。その際、どのような障害特性（障害名等）が背景として考えられ、その特性に対してどのような合理的配慮の視点が求められるかも必ず触れなさい。

**【問題 K (小児保健)】**

通常学級に在籍する支援を要する児童・生徒について、保護者と特別支援に対する意見が合わない場合、どのような対応が考えられるか、ご自身の考えを述べなさい。

**【問題 L (障害児者自立支援)】**

学習指導要領の改訂に基づく自立活動のあり方に関し、WHO の ICF (国際生活機能分類) や障害者差別解消法に基づく合理的配慮との関連も踏まえて述べなさい。

2025 年度

明星大学大学院教育学研究科教育学専攻（通信教育課程）

博士後期課程入学試験問題

## 「小論文」

問題 1～11 のうち 2 問を選択し、答えなさい。

### 【問題 1 （歴史・理論）】

あなたの研究テーマについて、当該研究領域における歴史的な位置づけを明示した上で、社会的意義を説明しなさい。歴史的な位置づけの説明の際には、研究主題に関連する史料（一次資料）を一つ以上挙げて、史料の価値や信頼性に関する言及を加えること。

### 【問題 2 （実践・評価）】

教科と教科外の学習におけるパフォーマンス評価の意義と課題について、客観的な事実や代表的な理論を根拠として並べた上で、あなたの考えを論じなさい。

### 【問題 3 （情報教育）】

GIGA スクール構想による ICT 環境整備が学習者の情報活用能力の育成に与える影響を述べ、それが社会構成主義とどのように関連するかを考察し、説明しなさい。

### 【問題 4 （教育社会学）】

教育社会学の研究知見を、教育実践または教育政策にどのように生かせるか。教育社会学の理論および関連する先行研究の内容を具体的に挙げ、その意義と課題を論じなさい。

**【問題 5 (教育心理学)】**

人間の知識の表象と構造について、次の用語を用いて論述しなさい。

「宣言的知識」「手続き的知識」「意味ネットワーク」「スキーマ」「ワーキングメモリ」

**【問題 6 (教育行財政)】**

教員のウェルビーイングに関する先行研究を踏まえて、教員のウェルビーイングに関する研究の到達点と残された課題を論じなさい。

**【問題 7 (保育)】**

近年、OECD 各国では、人生で成功する鍵は「認知的スキル」だけではなく「社会的・情動的スキル」が重要であり、特に後者の「非認知的スキル」の発達のためには、幼少期の保育の質的向上が重要であると理解されているが、この「非認知スキル」は日本の保育においてはどのような場面でどのように育てられているのか、どのような保育がこのスキルの向上に有効だと考えられるかについて論じなさい。

**【問題 8 (音楽教育)】**

20 世紀初頭に創案された音楽教育法である、リトミック、コダーイ・メソッド、オルフ・アプローチのうち一つを取り上げ、それが日本の保育・幼児教育に及ぼした影響について述べなさい。

**【問題 9 (児童文化)】**

日本で最初の児童文学論は、明治期の児童文学者である巖谷小波によって発表された。その文学論は何か、またその内容について説明しなさい。

**【問題 10 (小児保健)】**

保護者支援の観点から、現在の特別支援教育の課題と解決方法について論じなさい。

**【問題 11 (障害児者自立支援)】**

障害者権利条約においては、障害のある人が社会の中で不利を経験する原因は社会（モノ・環境・人的環境など）にあるとする「障害の社会モデル」が採用されているが、従来からあった「医学（個人）モデル」との違いを踏まえ、その具体例をあげるとともに、自身が博士課程で取り組む研究と両モデルとの関連に関する述べてなさい。

2025 年度

明星大学大学院教育学研究科教育学専攻（通信教育課程）

博士後期課程入学試験問題

## 「外国語（英語）」

以下の文章はジョン・デューイ著、『The School and Society』の一部です。文章を読んで問題1～7に答えなさい。

問題文の公開はしていません。

John, Dewey. The School and Society

CHAPTER I : THE SCHOOL AND SOCIAL PROGRESS より引用

- 問題1. 下線部①「 its toilsome length 」とは何を表しているか、該当する部分を日本語に翻訳しなさい。
- 問題2. 下線部①の部分と対照的な内容を表している部分を英語のままに抜き書きしなさい。
- 問題3. 下線部②を日本語に翻訳しなさい。
- 問題4. 下線部③を日本語に翻訳しなさい。
- 問題5. 下線部④の具体を英文のままに抜き書きしなさい。
- 問題6. 下線部⑤を何に例えているか、英文のままに抜き書きしなさい。
- 問題7. 下線部⑥の具体を日本語で説明しなさい。